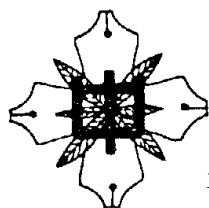


【教育目標】 将来をみつめ「学び考える力」「自他を大切にする心」「たくましく生きる力」を育てよう



十中だより

平成28年 5月19日 発行 第13号

発行者:中野区立第十中学校

ピラミッドの話

エジプト最大のクフ王のピラミッドは約4600年前に建造された。

ピラミッドは王の絶対的権力に服従した奴隷の強制労働によって建造されたという話が通説だった。1個2.5トンの石材を275万個も切り出し、運び、積み上げるという過酷な労働は、奴隷以外にはできないと考えられていた。

しかし、1990年、偶然発見されたある遺跡の発掘調査が進むと、新たな説が生まれた。

「ワークマンズビレッジ」と呼ばれるこの遺跡には、一体一体丁寧に埋葬されたピラミッド建造労働者の墓がある。遺骨の中には、手術跡やまっすぐに復元された骨折の治療跡などもあり、高度な治療を受けていたことが分かった。女性や子どもの遺骨も発掘され、労働者が家族と一緒に生活していたことも明らかになった。

労働現場からは、ピラミッド建造に携わる喜びや使命感をうたった詩や、「クフは高潔なり」などと国王を称えた落書きも発見された。「帰ったらパンを腹一杯食べよう」といった落書きもあり、食事也十分に保障されていたようだ。

この遺跡から、ピラミッド建造は決して奴隷による強制労働でなく、エジプトの栄光の歴史を永遠に残したいという思いを持った国民による国家事業と考えられるようになった。ピラミッド内部の複雑な構造や、壁の接合面のカミソリ一枚も入らないほど精巧な作りは、強制労働では決して実現できないことを裏付けしている。

国民の高い志と理想の下で建造されたピラミッドは、4600年経過した現在でも当時の威容を維持し、エジプトの栄光の歴史を伝えている。

運動会の組体操にピラミッドがある。

組体操の目的は、闇雲に大きなピラミッドを作り上げ、ひたすら高いタワーを成功させることではない。共通の課題を克服するプロセスを通して協調性を育み、やり遂げた充実感を胸に刻み込むことである。組体操にピラミッドがなくても、十中生は許された条件の中で、高い志と理想をもって伝統競技「組立体操」に取り組み、本番でその目的を達成することは想像に難くない。

ピラミッドはその形が「金」の字に似ていることから「金字塔」と呼ばれる。「金字塔」は歴史に残る偉業のことを指す。

十中の歴史に新たな「金字塔」が刻まれるまであと2日となった。



1 学年、山中湖移動教室終わりを一回り成長！

第1学年は、入学2週間後の4月20～21日、山中湖方面に移動教室へ行って参りました。これは昨年度から実施されるようになった校外学習であり、中学校生活のオリエンテーションも兼ねた宿泊行事です。今年は、2年後の第三中学校と統合を控え、両校の1年生が2日目の朝まで行動を共にしました。

移動教室では普段の学校生活ではできない自然体験活動をしたり、学年の仲間とレクリエーションや寝食を共に行い、大変有意義な2日間を過ごしました。「出発式の時の顔と解散式の時の顔が明らかに違って見えました。わずか2日間でこんなに変わるものなのですね」とは、副校長先生の感想です。

今回の移動教室を通して、1年生が中学生として一回り成長しました。



1 年 A 組



1 年 B 組

離任式行われる

～大変お世話になりました～

4月28日(木)6時限目、3月まで十中の教育と生徒の指導にご尽力された方々をお迎えし、温かな雰囲気の中で厳かに離任式が行われました。

離任式では、約1ヶ月ぶりに十中を訪れた先生方に代表生徒がお礼の言葉を述べて花束を贈呈した後、離任された先生方から心のこもったご挨拶をいただきました。

式の最後は十中の校歌を歌って離任された先生方をお送りいたしました。

以下、この3月に十中を去られた方々を紹介します。

山並恵子先生

平成25年4月、保健室の先生として西東京市立田無第四中学校より異動。保健室を訪れる生徒を穏やかで包み込むように迎え入れ、優しく丁寧に対応。保健室の居心地の良さに甘え、頻りに訪れ迷惑をかけてしまった人もいたが、生徒が怪我をした場合などは、けが人を励まし一緒に病院に付いて行くことを厭わず、保護者の方には怪我の状況や今後のことについて丁寧に説明。食育の一貫である残食ゼロキャンペーンにも尽力。定年退職まで時間があるも養護教諭の仕事よりも優先



しなくてはならない事情が発生し、3月31日付けで退職。

三村智明先生



平成21年4月に数学の期限付教員として着任し翌年に正式採用。7年間の在職期間中に3年の学級担任を3回務める。昨年度は、進路学習主任として十中生の学力向上のために様々な計画を策定し実施に向けて尽力。5年前に吹奏楽部を創部し、熱心で卓越した指導力を発揮し、吹奏楽部のレベルを年毎に向上させ、昨年度は東京都アンサンブルコンテストで金賞を受賞。職員室では、若い先生方のリーダーとして、良いお手本、悪いお手本を示す。この4月、練馬区立大泉中学校へ転出し、学級担任や吹奏楽部の顧問として休みのない忙しい日々を送る。

る。

田島経二主査

中野区が独自の制度として導入した「学務担当主査」として平成25年4月に十中事務室へ異動。学校施設のこと、私費会計や給食費のこと、学校と地域の連携に関することなど、目に見えないところで学校のために尽力。土曜学校公開で、寒い中、玄関で一人受付をされていた。また、この4月以降も十中にお出でになり、事務室のお手伝いをされる。走ることを趣味とし、フルマラソンにも出場した経験あり。この4月、中野区役所の戸籍・住民分野へ異動。



花田満哉先生

昨年4月、数学の先生として区内の南中野中学校から異動。職員室の若い先生は、優しい花田先生をお父さんのように慕い、副校長先生は細かい仕事を手伝っていただく。昨年の夏前に体調を崩されて入院された際、学校の先生を辞めることを考えるも、学校に戻ってみて副校長先生や他の先生方が忙しく一生懸命に仕事をされている様子を見て、自分が辞めることで学校に迷惑をかけてはいけないという思いに至り退職を留まる。決して万全でない体調にありながら最後まで勤務され、この3月退職。

君田浩子先生

平成23年4月、中野区立第二中学校より国語の担当の先生として着任。在職の5年間、学年主任として生徒の指導はもとより、若い先生方が一刻もはやく一人前の教師として務まるよう、細やかな心配り、目配りをされ、異動直前まで先生方の行く末を案じる。時間管理を自分で行えるようシステム手帳を導入、表現力や言語能力の向上のために天声人語の書き写しの実施に尽力。学年主任として苦勞して3年間指導をしてきた60期生74名全員の卒業を見届け、この4月に渋谷区立笹塚中学校へご転出。

坂井均史先生

平成24年4月、品川区立大崎中学校より美術担当の先生として着任。在職の4年間、学年

主任を務められる。温厚で包容力にあふれ、学年の先生方がのびのびと仕事をできるよう細やかな心配りをされる。毎朝、出勤されると最初に学年の教室や廊下の窓を開けて校舎の換気を行い、登校する生徒が少しでも快適な環境で勉強できるよう心配りをされる。学年集会では、毎回、心に染み入る深い話をされ、生徒だけでなく先生方も聞き入る。この4月、稲城市立稲城第三中学校にご転出。

薬物乱用防止教室を実施

4月22日（金）、第3学年では東京中野ライオンズクラブ及び中野警察にお出でいただき、薬物に手を出さないことはもちろん、薬物を世の中から追放する機会となるよう「薬物乱用防止教室」を実施しました。

高校時代はスター選手として華々しく甲子園で活躍し、プロ入り後は球界を代表するスラッガーとして名をはせていた元プロ野球選手が覚せい剤を所持・使用したことで、逮捕されるという事件がありました。この事件によって彼の「栄光の軌跡」は泥まみれとなり、家族や周囲を不幸に巻き込んでしまいました。

平成26年に全国で覚醒剤事件で摘発された1万958人のうち再犯者は7067人。再犯者率は65%に上り、立ち直ることが難しいことを物語っています。

当日は違法薬物の怖さと乱用防止についての講演を聞き、DVDを視聴して薬物の恐ろしさを学びました。

そして、最後に、薬物乱用防止を推進するための標語「ダメ！ゼッタイ！」を全員で大きな声で唱和し、薬物乱用防止教室を締めくくりました。



熊本地震義援金の募金活動



熊本県付近を震源とする地震では多くの方が被災され、いまもなお不自由な生活を送っています。被災しながらも地域の力となって精力的に動いている中学生や学校が避難所になり授業を受けることができなかった中学生もいます。

そんな状況を目にした生徒会から、中学生が物資を送ったり、ボランティアとして現地で活動することは難しいが、義援金を集めることはできる、という意見が出されました。この機に、「今、自分たちにできることをやる」「毎日学校に来て、友達と会って、勉強できることを大切にする」といったことを再認識し、少しでも被災地の力になろうと思い生徒会役員が中心となり募金活動を行いました。

集められた義援金は日本赤十字社を通じ被災地に届けさせていただきます。

ご理解ご協力ありがとうございました。